

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



「海上の森と矢田川を守る
環境学習習習」
矢田川の森流し海上の森から流れる。

平成二十一年八月二十七日
 きれいな水を、瀬戸から藤前干潟迄
 森から海へ、水質・生態調査、



2009.08.27
矢田川、名鉄瀬戸線 矢田川橋脚下でのCOD調査、5℃



海上の森案内図

「学習の川」学びの川として
 自然環境保全地域として推進
 していくことに全力を尽します。



2009.08.27
「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業の交付金事業」
藤前干潟活動セミナー前(名都高専学院の生徒と先生)



一色大橋の川マツ並木(松蔭公園の黒板並木・昔の海水浴場)手原

藤前干潟(朝) 藤前干潟(満潮時)状態。
 ①渡り鳥たちの休憩場所なんだ。「カイ、カニ、魚」
 ②海をきれいにしてくれるんだ。
 いよいよ生きものたちが、川や海の水をきれいにする。



2009.08.27